



～快適でやすらぎを覚える恩納村国道58号を目指して～

恩納村合同美化作業の実施

【地域住民が中心に活動。今年で16回目を迎えます。】

内閣府 沖縄総合事務局
北部国道事務所

2007年11月15日(木)

恩納村合同美化作業の背景

【背景】

- 恩納村は、サンゴで囲まれた美しい海、万座毛などの有数な観光地、またリゾートホテルなどの商業施設など、多くの観光資源に恵まれおり、毎年多くの観光客が来訪している。
- そのため、国道58号は、地域住民や観光客にとって重要な幹線道路であり、利用者が安全で快適に走行できる良好な道路空間にする必要があるため、当事務所では日々、道路清掃などの道路維持管理に努めている。
- しかしながら、道路事業予算の縮減に伴い道路の維持管理も年々厳しい状況となっている。

地域住民の協力（ボランティア）も必要

【課題解決に向けて】

- 恩納村の住民、企業、役場、当事務所が合同で村内の国道58号の美化清掃活動（恩納村合同美化作業）を行い、地域住民が快適でやすらぎを覚える環境づくりの実現と併せて、観光立県に貢献できることを目的とする。
- また、当事務所においても、地域住民の方々の協力を得ながらさらなる良好な道路空間の維持・改善に努めていく。

継続的な参加型道路維持活動の実施

- 活動を通して、住民相互の交流ができ、魅力ある地域づくりの形成に繋がる。

恩納村合同美化作業の目的

観光地にふさわしく快適で美しい道路を目指して

■ 路上のゴミ拾い等の清掃活動、道路沿いの植栽帯に花を植えることで、利用者が安全かつ快適に走行できる道路、また美しい海の景観と調和した観光地にふさわしい道路・地域づくりを目指します。



【路上の清掃を行う住民】



【花の苗を植える住民】



【快適でやすらぎを覚える国道58号のイメージ】

恩納村合同美化作業の歩み

【平成8年】

- 恩納村瀬良垣～山田間の国道58号(延長13.5km)をモデル地区に選んで第1回の作業開始。春と秋の2回、合同美化作業を行う。



【平成9年】

- 名嘉真区と安富祖区が合同美化作業に参加



【平成10年】

- 作業区域を国道58号に面した恩納村全体(延長21.7Km)へ拡大



【平成12年】

- 合同美化作業を年1回(秋)とする。



【平成18年】

- 合同美化作業の活動回数が15回となる。

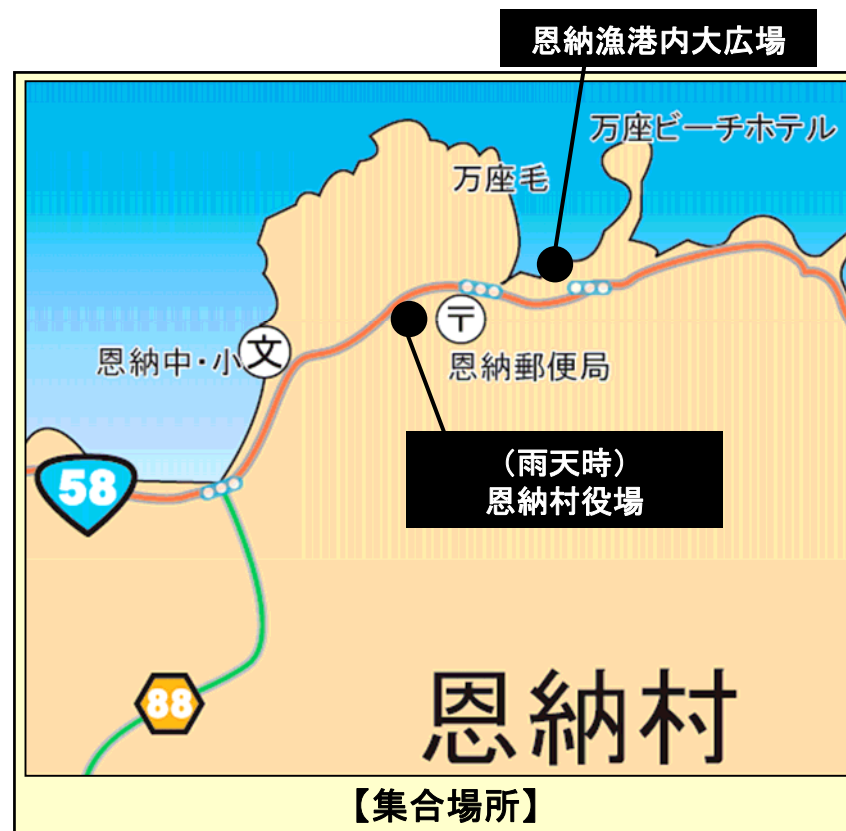
平成19年度 恩納村合同美化作業実施内容

(1)実施概要

- 実施目的: 恩納村の住民、企業、役場、当事務所が合同で村内の国道58号の美化清掃活動を行い、地域住民が快適でやすらぎを覚える環境づくりの実現と併せて、観光立県に貢献できることを目的とします。
- 実施内容: 植栽帯への草花の植えつけ、歩道の空き缶、ゴミ等の収集
- 実施日: 平成19年12月1日(土曜日) 9:30~11:30
9:30~10:00 (開始式)
10:00~11:30 (美化作業)
- 集合場所: 恩納村恩納漁港内大広場
(雨天の場合は、恩納村役場玄関前広場)
- 作業区間: 国道58号沿いの恩納村全域 延長21.7km
- 参加団体(予定): 地元住民・婦人会・老人会・商工会・企業・恩納村役場・北部国道事務所・その他

平成19年度 恩納村合同美化作業実施内容

(2)作業区域・集合場所



【作業区域】

(参考) 昨年度実施した恩納村合同美化作業の結果

- 昨年度は第15回目として12月3日(日)の午前に実施し、村内各地の住民や地元企業、恩納村役場の方も含め約900人も多数の方が参加しました。
- 歩道のごみ拾いや草花の苗の植え込みを中心に行い、苗は約2万2千本も植栽帯に植えました。



【開始式】



【歩道のごみ拾い】



【歩道の植栽帯の清掃】



【苗の植え込み】